

精密パンチングで耐久力と安全性を!

FINE MESH ファインメッシュ

#300まで対応可能です

現在ご使用の金網などに合わせてお作りします

各種標準ストレーナー用から特殊形状まで

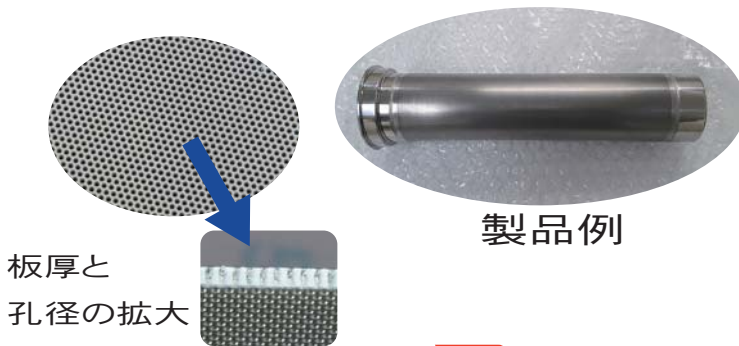
今までのパンチングは孔径を小さくすると板厚も薄くなりました。

ファインメッシュは#200(ϕ 0.07mm)までなら標準板厚 0.8mmが可能です。

板厚を上げ過ぎると詰まりの原因にもなります。

FINE MESH の特徴

- ・レーザーでは出来ない均一な穴加工
- ・耐食性に優れた SUS316L のメッシュ
- ・金網では成し得ない耐圧性能 (0.8MPa 目安)
- ・筒型、円錐型など形状が豊富
- ・金網のように保護パンチングが不要 (清掃性向上)



製品例

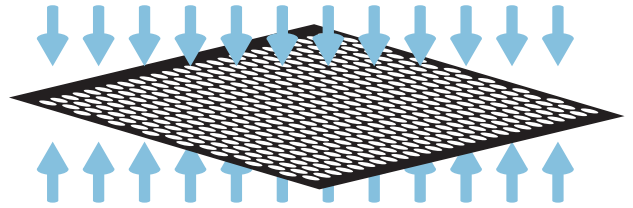


今までの金網やパンチングメタルは小さな穴を開けるためには板厚も薄くする必要がありました。

従って消耗が激しく、使用現場では頻りに交換チェックが必要でした。ファインメッシュはそのような現場のお悩みにお答えします。

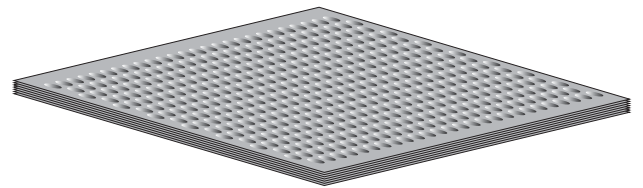
① フォトエッチング工程

薄いステンレス板に写真製版を施し、両面から酸で溶かして穴を開けます。



② 拡散接合工程

薄いステンレスを重ね熱と圧力を加え接合します。



③ ファインメッシュは曲げ加工にも強く剥がれることはありません。

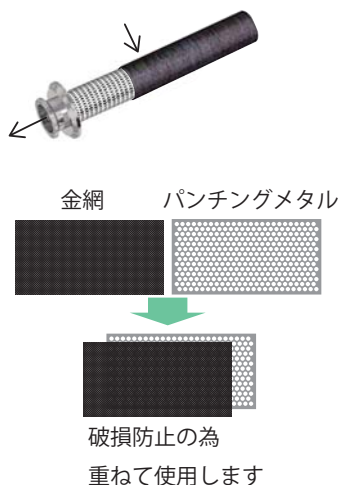
ファインメッシュ開口率 (その他のピッチもごさいます) 材質 SUS316L

メッシュ	穴径 (ϕ)	ピッチ (p)	開口率 (%)
#40	0.35	0.5	44
#60	0.25	0.36	43
#80	0.18	0.29	35
#100	0.15	0.25	33
#150	0.1	0.21	21

いままでのメッシュ (欠点)

今までのストレーナー用メッシュの網目の細かいものは**破損保護**の為、パンチングと重ねて使用するものがほとんどでした。

また、流れ方向も重ね順の関係で (金網→メッシュ) 制約されています。



- ① 二重構造で清掃が困難であり衛生的にも大変問題があります。
- ② 金網の線径はメッシュサイズが小さくなればなるほど細くなり破損の危険が増します。
- ③ 2重構造で破損初期の確認がとて困難でした。大変困難です。
- ④ メッシュサイズは同じであっても線径が複数種類あるため、強度がつかみにくい。



ファインメッシュに交換

1. 流れ方向に制約がありません。
裏表のない形状です。
2. メッシュサイズに関係なく板厚が厚いため強度の差は歴然です。
3. 重なり部分がなく衛生的であり清掃性も向上します。
4. 金網の使用可能なラインであれば破れません。



ファインメッシュは金網と比較にならない強度を持ちます。生産ラインにストレーナーなどお使いの場合は是非交換をご検討ください。